

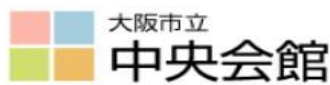
2019年度 第3回 レフェリー塾のご案内

1. 目的： 関西協会および関西各府県協会所属の意欲ある審判員に対して、自主的な研修・研鑽の場を提供し、審判技術の向上、知識の充実、モチベーションの増強をはかる。
2. 参加資格： 関西協会および関西各府県協会 所属審判員 ならびに インストラクター
3. 日程： 2019年5月～2020年3月（8月を除く）、全10回
基本的に 各月の第4木曜日 19:00～21:00
7/25, 9/26, 10/24（以上決定） 11/23, 12/26, 1/24, 2/27, 3/26（予定）

4. 会場： （大阪市内・毎回参加者にメール等で通知）

第3回 7/25(木)の会場

5月とは会場が違います！
要注意!!



大阪市中央区島之内 2-12-31 ☎ 06-6211-0630
地下鉄堺筋線・長堀鶴見緑地線 長堀橋駅 徒歩7分



5. 参加料： 通年 3,000 円 ※ユース審判員は 1,000 円
(初回参加時に徴収させていただきます)
6. 講師： (一社) 関西サッカー協会審判委員会育成部長 大歳 和法
ほか 1級審判員、各級インストラクター、各界有識者など
7. 追加申込： 途中からの参加も可能。(参加料は通年と同じ)
8. 申し込み方法： 以下の各項目を明記の上、担当大歳まで事前申し込みをして下さい。
①氏名 ②所属府県 ③審判資格(級) ④メールアドレス ⑤携帯電話番号
追加申込・その他 レフェリー塾に関するお問い合わせ 担当；大歳 ohtoshi@r3.dion.ne.jp

前回(第2回 6/27)はこんなことをしました。

ビッグなゲストY.Yさんをお招きしました。あらゆる取材を断り続けてこられたYさんが、塾に脚を運んでくれました。公にできないことも含め、たくさんのお話を話してくださいました。あの試合のこと。スケジュールのこと。試合前の打合せのこと。あの時のこと。試合中断中のこと。試合再開までのこと。ハーフタイムのこと。後半戦のこと。タイムアップから更衣室まで。チェアマンをはじめたくさんの方々からの言葉。帰宅後のこと。眠れない。食べられない。心配なのは子どもたちのこと。スポーツ紙のみならず、五大紙にも、TVのワイドショーにまで取り上げられたこと。テレビは見るなど家族に言っておきながら、夜な夜な携帯でネットに書かれているものを見てしまう自分。たくさんの人からの連絡。審判委員会がしてくれたこと。ここにもかけないいろいろな人とのいろいろなやり取り。そして、復帰戦。「2回も選手とぶつかってしまいました。プレーをしっかり見ようとして視野が狭まっているんです。見えている筈のものが見えていないんです。まだまだ今まで通りのレフェリングはできていません。ひとつひとつ克服して元通りなることが今の目標です。」と話してくれたYさんに、もうひとつ質問してみました。たくさん若い人が審判を志してくれています。彼らの夢はJリーグ審判員、FIFAレフェリー、それらを叶えたYさんが目指していることって何ですか？「日本のサッカーはレベルが上がってきているのに、日本の審判はレベルが低いと言われています。決してそんなことはないと思うのですが…。日本の審判はレベルが高いと思ってもらえるようになりたいですね。それを目指しています。それはこれからも同じです。」

Yさんの話を聞いて、レフェリーは思っているよりず～っと競技者やチームから仲間として認められているんだということを感じさせられました。それはYさんの人柄なのかもしれませんが…。またサッカーが好きになりました。